

北國新聞創刊 130 年記念

第 107 回 高等学校相撲金沢大会

大会要項

- 1 名 称 第 107 回高等学校相撲金沢大会
- 2 主 催 公益財団法人日本相撲連盟、北信越高等学校体育連盟、北信越相撲協議会、北國新聞社
- 3 主 管 石川県高等学校体育連盟、一般社団法人石川県相撲連盟
- 4 後 援 スポーツ庁、石川県、石川県教育委員会、金沢市、金沢市教育委員会、公益財団法人石川県スポーツ協会、金沢市スポーツ協会、NHK 金沢放送局、テレビ金沢北陸放送、金沢ケーブル、エフエム石川、ラジオかなざわ、ラジオこまつ、ラジオななお
- 5 日 時 令和 5 年 5 月 21 日（日） 午前 8 時開会式、競技終了後閉会式
- 6 会 場 石川県卯辰山相撲場（金沢市末広町）
- 7 チーム編成 引率責任者 1 名、監督 1 名、選手 5 名（先鋒、中堅、大将、交代、予備の各 1 名）、選手代表 1 名とし、引率責任者は当該校の教諭であり、監督を兼ねることができる。
- 8 選手資格 (1) 都道府県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、都道府県高等学校体育連盟相撲専門部を経て日本相撲連盟の会員登録（選手・高校生）を終えた者に限る。
(2) 平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれたもの。但し、出場は本大会 3 回までとし、同一学年では 1 回限りとする。
(3) チームの編成において全日制、定時制、通信制、分校生徒の混成は認めない。
(4) 転校後 6 カ月以内の生徒の出場は認めない。但し、その都道府県高等学校体育連盟会長が認めた場合は、その限りではない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(6) その他参加資格に関することは、令和 4 年度全国高校総体開催基準要項に準ずる。
- 9 競技規程 競技、審判は別に定める競技規程による。
- 10 大会補助 本大会の出場校には最寄駅から金沢駅まで、監督 1 名（普通）選手 3 名（学割）の計 4 名分まで主催者の算定基準のもと、往復普通運賃相当額を補助する。ただし、自然災害等、不可抗力により大会を中止した場合はこの限りではない。
- 11 参加申込 5 月 9 日（火）必着で所定の申込書に必要事項を記入し、校旗（会場内掲揚用、後日返却）及び校歌の録音 CD（会場内放送用、後日返却）を添え、各学校長から郵送で、〒920-8588（所番地不要）北國新聞社事業局内高等学校相撲金沢大会事務局宛に申し込むこと。（F A X は仮受け付けとする）

- 12 抽 選 5 月 11 日（木）午後 2 時から主催者の責任で行う。
- 13 表 彰 表彰は別に定める表彰規程による。
- 14 監督会議
選手交歓会 5 月 20 日（土）午後 1 時から、金沢市南町 2 番 1 号の北國新聞赤羽ホールで監督会議及び選手交歓会を行うので、監督及び選手は必ず出席すること。
- 15 宿 泊 宿泊の斡旋希望校は所定用紙でほっこく観光（〒920-0919 金沢市南町 2 番 1 号北國新聞会館内）に申し込むこと。なお常宿のある学校についても、その旨を所定の用紙に記入の上、ほっこく観光へ必ず通知すること。
- 16 ドーピング検査 (1) 選手は参加申し込みをした時点で、日本ドーピング防止規定に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。また、未成年選手の親権者から、その同意を得たものとみなす。
(2) 選手は、ドーピング検査を拒否したり、検査員の指示に従わない場合、個人的事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合は、ドーピング防止規則違反となる。なお検査に伴って生じた交通費や宿泊費は個人負担とする。
(3) 日本ドーピング防止規定及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト [http://www. playtruejapan.org](http://www.playtruejapan.org) で確認すること。
- 17 感染症対策 主催者が定める「新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」（案）を守ること。
- 18 その他 (1) 選手はあらかじめ傷害保険に加入すること。
(2) 競技中の負傷事故が起きた場合、主催者側は応急処置を行う。事故の補償については、主催者に故意又は重大な過失がある場合を除き、主催者が加入した傷害保険の範囲内とする。
(3) 大会についての問い合わせは、下記まで。
〒920-8588（所番地不要）北國新聞社事業局内 高等学校相撲金沢大会事務局
電話 076-260-3581 FAX 076-260-3426

【チーム枠(案)】

ブロック名	チーム数	備 考
北海道ブロック	1	
東北ブロック	6	十和田大会開催交流として青森県の 1 校を含む
関東ブロック	10	
東海ブロック	10	
近畿ブロック	7	
中国ブロック	5	前回大会優勝校・鳥取城北含む
四国ブロック	4	
九州・沖縄ブロック	6	宇佐大会開催交流として大分県の 1 校を含む
北信越ブロック	21	新潟 2 校、長野 2 校、富山 2 校、福井 1 校、石川 14 校
合計	70	